

平成 17 年度当初予算 施策別概要

5 2 4 県情報の効果的な発信 による情報共有化の推進

(主担当部局：総合企画局)

- 52401 効果的な広聴広報の推進 (総合企画局)
- 52402 統計情報データの効果的な発信と活用の促進 (総合企画局)
- 52403 積極的な行政情報の公開と個人情報の適正な保護 (生活部)
- 52404 インターネットを利用した行政情報の提供 (地域振興部)

< 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 県の広聴・広報活動などを通じ、県政情報を迅速に得たり容易に県に意見を言えたりするなど、県民と県とのよりよい関係が築かれている。

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
県の広聴・広報の姿勢を評価している人の割合 (%)	目標値	-	7 9	7 9	8 0
	実績 (見込み) 値	7 8 . 6	-	-	-

県の広聴・広報の取組姿勢を評価している県民の割合 (県民意識基礎調査)

< 平成 17 年度に残っている課題 >

「本音でトーク」や「ネットで県民参画」、「モバイル三重県」など県民と県をつなぐ事業を通じ情報共有を進めているところですが、情報の発信・共有に当たっては常に最新の情報が容易に入手・活用できるようにしていく必要があります。

また、県民が必要とする県政情報とは何かということについても、県民の視点による不断の点検が必要です。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

広聴広報や情報公開、県HPなど、県民との接点となる各種のチャンネルについて、読みやすさや使い勝手、ユニバーサルデザインなどの観点から見直すこととし、県HPでの音声読み上げサービスの実施やライブ映像の配信、統計情報データの高度利用化、県政だよりの紙面更新などを行います。

県民の求める情報提供、情報発信が図れるようアンケートなどにより県民の意向を把握します。また、それらの結果については全庁的に情報共有します。

< 主な事業 >

広聴体制充実事業費【基本事業名：52401 効果的な広聴広報の推進】

当初予算額： 11,271千円 14,864千円

事業概要：「知事と語ろう本音でトーク」の実施や県民の声データベースシステムの運営、推進等により県民の声をしっかり聴き、県民の意向を把握します。

県政だより事業費【基本事業名：52401 効果的な広聴広報の推進】

当初予算額： 173,842千円 182,159千円

事業概要：県政の重要施策、制度、お知らせなどを掲載し、県内全世帯に配布します。また、視覚障害者向けには、録音テープを作成します。

統計情報データベース運用管理費【基本事業名：52402 統計情報データの効果的な発信と活用の促進】

当初予算額： 17,331千円 46,834千円

事業概要：公表しているすべての統計情報・分析情報を、コンピュータネットワークを通じて、いつでもどこでも誰でもが、参照したり自由に加工することができるよう、わかりやすく使いやすいかたちで正確迅速に提供します。

情報公開制度運営費【基本事業名：52403 積極的な行政情報の公開と個人情報の適正な保護】

当初予算額： 4,658千円 3,809千円

事業概要：職員研修の充実等を図りながら、情報公開制度の適正な運用に努めます。

個人情報保護対策費【基本事業名：52403 積極的な行政情報の公開と個人情報の適正な保護】

当初予算額： 2,268千円 2,133千円

事業概要：三重県個人情報保護条例の適正な運用に努めるとともに、職員の的確な対応を確保するための研修の充実、個人情報の適切な管理のための指針の策定等を進めます。

(新) 県政情報ライブ配信システム構築事業費【基本事業名：52404 インターネットを利用した行政情報の提供】

当初予算額： - 千円 35,691千円

事業概要：県民の皆さんがインターネットを通じてITの利便性を実感できるよう、三重県議会などの最新の県政の情報をインターネットライブ中継で提供できるよう進めていきます。

国勢調査費【基本事業名：52402 統計情報データの効果的な発信と活用の促進】

当初予算額： - 千円 859,548千円

事業概要：県内に居住する全ての人を対象に、男女・年齢等人口に関する基本的事項を調査し、各種行政施策立案等の基礎資料を提供します。